



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日

上場会社名 情報技術開発株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9638 URL <http://www.tdi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三好 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 (氏名) 羽生 信一郎 (TEL) 03-3372-4224  
 管理統括部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	17,910	14.0	952	14.2	1,056	14.6	553	17.4
27年3月期第3四半期	15,712	9.3	834	33.8	922	31.7	471	43.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 735百万円(△40.0%) 27年3月期第3四半期 1,226百万円(316.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	66.50	66.45
27年3月期第3四半期	56.65	56.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,095	12,014	59.6
27年3月期	19,599	11,411	55.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 11,387百万円 27年3月期 10,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	6.4	1,350	3.8	1,450	1.2	770	14.8	23,333,333.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しておりません。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	8,332,422株	27年3月期	8,908,560株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	16株	27年3月期	581,960株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	8,329,202株	27年3月期3Q	8,326,638株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の連結業績予想について)

当社は、平成28年1月14日開催の臨時株主総会において、平成28年2月5日を効力発生日として、普通株式249,157株につき1株の割合で併合することを決議しております。

なお、株式併合考慮前における平成28年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は92円47銭であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策等により企業業績の回復や雇用環境の改善が続く中で、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大等を背景に緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れ懸念や、米国の利上げ、原油価格下落の影響等により、今後の景気動向は不透明な状況となっております。

当情報サービス業界におきましては、昨年度に引き続き、製造業や金融業を中心とした国内企業の情報設備投資が堅調に推移しております。ビッグデータ分析や情報セキュリティ強化といった、ビジネスを「成長」「変革」させるための戦略的な投資に加えて、2015年10月から施行されたマイナンバー制度や2020年に開催される東京オリンピックに向けた情報設備投資が、当面のIT需要を牽引するものと考えられます。また今後はネットワーク整備や技術革新が進む中で、IoT (Internet of Things) の普及が加速し、社会インフラとしてのIT活用とそれを支える情報サービス産業の重要性が益々高まるものと予測されます。

このような経営環境において、当社グループは今期のグループ基本方針として「Challenge to the New Stage」を掲げ、現状に甘んじることなく、当社グループが新たなステージへと挑戦する年と位置付けました。ビジネスパートナーとの連携強化や現場力の向上によるストックビジネスの強化、経営環境の変化に対応するための、新たな事業基盤としてのソリューションビジネスの拡大、そして高度な専門スキルと技術力を基盤とした営業力・提案力の強化により、グループ全体の更なる飛躍を目指した事業活動を展開しております。

業績につきましては、一部の大型案件の反動減はあったものの、新規案件の獲得や既存案件の拡大、データセンターサービスの順調な稼働に加え、昨年3月に連結子会社となった株式会社ファストの業績寄与により、売上高179億10百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益9億52百万円（前年同四半期比14.2%増）、経常利益10億56百万円（前年同四半期比14.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億53百万円（前年同四半期比17.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ・ソフトウェア開発事業は、一部の大型案件の反動減はあったものの、受注は総じて堅調に推移しており、また昨年3月に連結子会社となった株式会社ファストの業績も寄与した結果、売上高は100億36百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。利益につきましては、一部の低採算案件による利益率の低下に加え、ソリューションビジネスの拡張に向けた先行投資や、株式会社ファストの子会社化に伴うのれんの発生等により販管費が増加した結果、セグメント利益（営業利益）は98百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。
- ・情報処理サービス事業は、新規案件の獲得や既存案件の拡大により受注が伸張しており、また前期に引き続きデータセンターサービスの稼働も順調に推移した結果、売上高は56億76百万円（前年同四半期比12.7%増）、セグメント利益（営業利益）は7億37百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。
- ・エンベデッド・ユビキタス／半導体関連事業は、組み込みソフトウェア事業、半導体関連事業ともに受注が堅調に推移し、またそれに伴う稼働率の改善により、売上高は21億96百万円（前年同四半期比8.8%増）、セグメント利益（営業利益）は1億15百万円（前年同四半期比63.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は190億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3百万円減少いたしました。

流動資産は115億18百万円となり、3億35百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が87百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が4億54百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は75億76百万円となり、1億68百万円減少いたしました。

有形固定資産は30億36百万円となり、2億26百万円の減少及び、無形固定資産は4億71百万円となり、86百万円減少いたしました。

投資その他の資産は40億68百万円となり、1億44百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が85百

万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は70億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億6百万円減少いたしました。

流動負債は36億77百万円となり、8億34百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金が2億80百万円、未払法人税等が2億49百万円、賞与引当金が2億84百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は34億4百万円となり、2億71百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が85百万円、リース債務が99百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は120億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.5%から59.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(平成28年3月期)の業績予想につきましては、平成27年4月24日公表の数値から変更はありません。

(注) 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績は種々の要素によりこれらの業績見通しとは異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,250,332	6,337,467
受取手形及び売掛金	3,618,287	3,163,963
有価証券	359,409	359,511
商品及び製品	24,335	25,055
仕掛品	648,981	600,061
原材料及び貯蔵品	37,416	37,550
その他	927,351	1,005,494
貸倒引当金	△12,014	△10,149
流動資産合計	11,854,100	11,518,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,860,616	2,857,351
減価償却累計額	△1,260,726	△1,324,910
減損損失累計額	△10,339	△8,491
建物及び構築物(純額)	1,589,550	1,523,950
工具、器具及び備品	1,027,286	1,046,884
減価償却累計額	△679,621	△751,356
減損損失累計額	△8,000	△8,000
工具、器具及び備品(純額)	339,664	287,527
土地	702,778	702,778
リース資産	1,381,643	1,425,281
減価償却累計額	△750,659	△903,433
リース資産(純額)	630,983	521,847
有形固定資産合計	3,262,977	3,036,103
無形固定資産		
のれん	358,191	286,967
その他	200,154	184,794
無形固定資産合計	558,346	471,761
投資その他の資産		
投資有価証券	2,920,987	3,006,148
その他	1,017,646	1,075,792
貸倒引当金	△14,741	△13,155
投資その他の資産合計	3,923,892	4,068,785
固定資産合計	7,745,215	7,576,651
資産合計	19,599,316	19,095,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,028,822	1,085,428
短期借入金	280,114	-
1年内返済予定の長期借入金	125,021	117,504
1年内償還予定の社債	5,000	-
リース債務	266,287	254,520
未払法人税等	440,951	191,192
賞与引当金	940,552	656,425
その他	1,425,342	1,372,047
流動負債合計	4,512,091	3,677,118
固定負債		
長期借入金	456,124	370,686
リース債務	432,034	332,828
役員退職慰労引当金	106,335	115,319
退職給付に係る負債	2,376,123	2,310,585
その他	304,679	274,661
固定負債合計	3,675,296	3,404,081
負債合計	8,187,388	7,081,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,881,867	1,881,867
資本剰余金	1,749,459	1,749,459
利益剰余金	7,110,310	7,100,604
自己株式	△430,114	△22
株主資本合計	10,311,522	10,731,908
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,337,798	1,377,066
土地再評価差額金	△675,817	△675,817
為替換算調整勘定	3,671	3,547
退職給付に係る調整累計額	△92,297	△48,916
その他の包括利益累計額合計	573,355	655,878
非支配株主持分	527,049	626,618
純資産合計	11,411,927	12,014,405
負債純資産合計	19,599,316	19,095,606

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	15,712,816	17,910,076
売上原価	12,324,171	14,095,580
売上総利益	3,388,645	3,814,495
販売費及び一般管理費	2,554,291	2,861,625
営業利益	834,353	952,870
営業外収益		
受取利息	864	448
受取配当金	33,865	34,498
不動産賃貸料	21,004	24,894
持分法による投資利益	6,490	9,959
投資有価証券売却益	0	-
生命保険配当金	15,909	17,313
保険事務手数料	5,810	5,671
保険解約益	29,571	37,726
助成金収入	942	4,710
その他	16,015	6,834
営業外収益合計	130,475	142,057
営業外費用		
支払利息	17,688	14,431
不動産賃貸費用	20,462	19,997
その他	4,373	3,715
営業外費用合計	42,524	38,144
経常利益	922,304	1,056,784
特別利益		
子会社株式売却益	5,460	-
特別利益合計	5,460	-
特別損失		
固定資産除売却損	5,585	841
特別損失合計	5,585	841
税金等調整前四半期純利益	922,179	1,055,942
法人税、住民税及び事業税	278,747	270,956
法人税等調整額	100,180	131,477
法人税等合計	378,928	402,434
四半期純利益	543,250	653,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	71,522	99,622
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,727	553,885



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	543,250	653,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	637,410	39,267
為替換算調整勘定	△647	△178
退職給付に係る調整額	46,760	43,380
その他の包括利益合計	683,524	82,469
四半期包括利益	1,226,774	735,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,155,446	636,408
非支配株主に係る四半期包括利益	71,328	99,569

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年11月25日開催の取締役会において、平成28年1月14日開催の臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」といいます。）に、株式併合及び定款の一部変更に関する議案について付議することを決議し、いずれの議案も本臨時株主総会にて原案どおり承認可決されました。

詳細については、平成28年1月14日付当社プレスリリース「株式併合及び定款の一部変更に関する承認決議に関するお知らせ」をご参照ください。